

地域で守ろう「子どもたちの安全」

悲しいことですが、最近、子どもが被害者になる事件が多発しています。子どもたちが安心して通学し、外で思いっきり遊ぶことができる安全な環境を守るために、わたしたちができることは何でしょうか。
 「地域の子どもたちは地域で守りたい」。今、それぞれの地域で、大切な子どもたちを守る取り組みが始まっています。



子どもたちの声が響くまちを

「おかえり」。夏休み、プール帰りの子どもたち。この笑顔をずっと守りたいですね

他人ごと？ 岩手の状況は

連日報道される痛ましい事件。最近、子どもが犯罪に巻き込まれる事件が頻発しています。県内でも昨年、162件の不審な声かけ事件が発生しました。ただし、これは警察に届け出があり、警察で認定した件数のみ。実際にはもっと多くの被害が出ているかもしれません。

子どもたちが不審な人から声をかけられる事件は、下校時・帰宅途中に集中しています。市内でも今年2月、帰宅途中の小学生が不審者に後をつけられるという事件がありました。
 大好きな外の世界で子どもたちが自由に遊べなくなったら。家庭や地域、関係機関が協力し、子どもたちの安全と安心を守る体制を早急に整える必要があります。

岩手県内の子どもに関わる不審者情報

(平成18年1月～6月)

※データは警察署が認知したもののみ
 ※対象は中学生以下

子どもを対象とした不審者情報件数

()内は小学生

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
県内	12(6)	19(14)	7(3)	16(13)	12(8)	18(10)	84(54)
市内		2(1)	1(0)		2(1)	3(1)	8(3)

※平成17年中の県内発生件数…162件(96件)

【内訳】

発生場所

道路	公園	駐車場	その他
78	2	0	4

路上で多く発生

発生時間帯

～7時	～正午	～18時	～24時
0	12	60	12

下校時に集中

子どもたちを見守る スクールガード

学校や保護者だけで子どもたちの安全を守るには限界があります。学校だけでなく、地域全体で安全対策に取り組もうというのが「スクールガード制度」。昨年からの全国的に始まった取り組みです。
 スクールガードとは、子どもたちが安全に安心して生活できるように、地域の有志が学校の周辺や通学路を巡回・警備しながら、登下校時の子どもたちを見守る学校安全ボランティアのことです。

学校やスクールガードの皆さんに安全指導を行う専門家をスクールガードリーダー(地域学校安全指導員・以下リーダー)といます。本市でも6月下旬、3人の警察官OBにリーダーを委嘱し、地域ぐるみの学校安全体制づくりを始めました。
 リーダーは、担当地域の学校や通学路を見回りながら、気付いたことを学校やスクールガードに指導・アドバイスし、学校の安全体制を整えます。今月から本格的に活動するため、夏休み前までに子どもたちとの顔合わせや、通学状況の確認などの事前準備をほぼ済ませました。

せました。また、新たにスクールガードを養成することもあり、リーダーの大切な仕事です。今月から順次担当学区内の住民や保護者などを対象に、スクールガード養成講習会が開催されます。すでに通学パトロール隊などを結成している学区では、隊員の皆さんとも連携をとって、活動することになっています。
 この取り組みはまだ始まったばかりですが、リーダーが地域の防犯説明会に講師として招かれるなど、地域全体の防犯意識も高まってきています。皆さんも地域の安全確保のため、リーダーと一緒に活動を始めませんか。

みんなで守ろう！イカのおすし

★知らない人に声をかけられても

ついてイカない

①のらない…知らない人の車には乗らない

②おごえをだす

③すぐにげる

④しらせる…近くの大人に知らせる

皆さんの学区の スクールガード・リーダー

スクールガード・リーダーは、防犯知識を持った頼もしい安全アドバイザーです。それぞれに担当学区を持ち、学校や通学路を巡回しながら、安全について皆さんにアドバイスします。



阿部 匡四郎さん
(上根子)

担当学区

花巻地域(花巻小・若葉小・桜台小・湯口小・前田小・湯本小・宮野目小・太田小・笹間第一小・笹間第二小)



女鹿 重信さん
(高木)

担当学区

花巻地域(南城小・矢沢小) 東和地域(土沢小・成島小・浮田小・谷内小・田瀬小・小山田小)

声かけを徹底しましょう。

通学路は危険がいっぱいです。最近では車社会ですから、悪いことをしようとする人が市外からやってくることも少なくありません。登下校時、もし、知らない人に声をかけられたら、子どもたちには「イカのおすし」の約束を必ず守ってほしいですね。

子どもたちを見守るスクールガードや地域の皆さんには、「声かけ」と「あいさつ」を徹底してほしいです。何気ない日常的な行動ですが、声かけを続けることで「この地域にはいつも誰かの目がある」「自分は見られている」という雰囲気ができ、不審者を寄せ付けない環境をつくることができます。目立つ服装で通学パトロールをして、自分たちの姿を外に見せることも大切ですね。

今、各学校の通学路を見て回り、ここが危険だと思う場所をチェックしています。まず、敷地内や通学路のどこが危険なのか、把握することが大切。スクールガードにも、通学路を把握して人通りの少ない危険な場所で見守ってほしいと思います。8月から本格的な活動を始めますが、自分の経験を生かしながら、学校や地域と協力して子どもたちの安全を守りたいです。



阿部 孝雄さん
(南万丁目)

担当学区

大迫地域(大迫小・外川目小・内川目小・亀ヶ森小) 石鳥谷地域(石鳥谷小・新堀小・八幡小・八重畑小)